

2025年度 JCI 北海道支部 コンクリートの日 in HOKKAIDO 見学会 実施報告書

実施日：2025年10月9日（木）

時間：9:00～17:00

見学場所：小樽ジャンクション Cランプ橋工事（午前）
北村遊水地排水門工事（午後）

参加人数：31名（支部長、幹事、事務局4名含む）

1. 見学会概要

本年度は、午前「後志自動車道 小樽ジャンクション Cランプ橋工事」、午後「北村遊水地排水門工事」の現場見学を企画し実施しました。参加者は31名（支部長、幹事、事務局4名含む）でした。

2. 後志自動車道 小樽ジャンクション Cランプ橋工事

2.1 工事概要

小樽ジャンクション Cランプは、小樽市から札幌道を経由し後志道に流入し、余市方面へ向かう傾斜路で、そのうち小樽ジャンクション Cランプ橋工事は、鋼桁と PC 桁を P2-P3 間で剛結した 11 径間連続鋼・コンクリート混合箱桁橋（L=641.0m）の橋梁架設工事です。

架設方法は、PC 箱桁部は固定支保工+押し出し工法、鋼桁部は、実績の少ない多軸台車一括+クレーン・ベント架設が採用されております。

工事名：後志自動車道 小樽ジャンクション Cランプ橋工事

発注者：NEXCO 東日本 北海道支社

施工場所：北海道小樽市新光

請負者：五洋建設(株)・ピーエスコンストラクション(株)・(株)横河ブリッジ JV

工事概要：橋梁下部工 橋台 1 基、橋脚 10 基、基礎杭約 200m

PC 橋上部工 約 3,500 m²、鋼橋上部工 約 800t

2.2 小樽ジャンクション Cランプ橋工事見学状況

小樽ジャンクション Cランプ橋工事では、NEXCO 東日本北海道支社札幌事務所の鈴木所長に引率から説明までしていただきました。工事概要と Cランプ橋における架設工法について説明を受けた後、PC 桁製作ヤードに移動し、PC 箱桁の押し出し架設についてピーエスコンストラクション(株)の橋内工事長より架設方法や PC 鋼材定着方法等の詳細な説明をしていただき、製作ヤード上屋内での桁製作状況を見学しました。



概要説明状況



桁製作ヤードでの桁製作状況見学

その後、鋼橋ヤードに移動し、多軸台車による鋼桁（桁延長約 80m、400 t）一括架設工法の紹介、一夜通行止めにて無事に架設が完了した札樽道を跨ぐ多軸台車による架設状況について説明を聞き、多軸台車と架設後の状況を見学しました。



活躍を終えた多軸台車



一括架設による鋼桁前での集合写真

3. 北村遊水地排水門工事

3.1 工事概要

北村遊水地事業は、石狩川（下流）河川整備計画に基づく治水対策として、石狩川下流域に広がる市街地や農地を戦後最大規模の洪水による浸水被害から守るため、北村遊水地を整備する事業です。そのうち北村遊水地排水門工事は、北村遊水地に排水門を新設する工事です。

工事名：石狩川改修工事の内 北村遊水地排水門工事

発注者：国土交通省 北海道開発局札幌開発建設部 岩見沢河川事務所

施工場所：北海道岩見沢市北村

請負者：岩田地崎建設(株)

工事概要：河川土工 掘削 $V \approx 63,800 \text{ m}^3$ 、盛土 $V \approx 34,800 \text{ m}^3$

排水門本体工（堰柱工、翼壁工、水叩き工）

基礎杭 804 本、遮水矢板 682 枚、コンクリート $13,600 \text{ m}^3$ 、鉄筋 1,290t

地盤改良工 MITS 工法 498 本

法覆護岸工 大型連節ブロック $2,990 \text{ m}^2$ 、根固めブロック 3t 級 1,537 個

仮設工 二重締切工、中層混合処理 1 式

3.2 北村遊水地排水門工事見学状況

北村遊水地排水門工事では、北村遊水地排水門工事を一望できる展望台（お立ち台）にて石狩川（下流）河川整備計画に基づく北村遊水地の事業概要を札幌開発建設部岩見沢河川事務所の井深副所長より説明していただき、見学者は北村排水門工事の完成イメージを AR（拡張現実）にて確認しました。



概要説明状況



AR（拡張現実）による完成形の確認状況

岩田地崎建設株式の嘉屋工事長から工事説明と現在の進捗、ICT/DXによる取り組みを紹介していただき、施工中の排水門に移動し、施工状況の見学、質疑に答えていただきました。

最後に井上支部長から見学会の講評を頂き、見学会開催にご協力いただいたことに対するお礼をお伝えして見学会を終了しました。



見学状況



支部長からの講評



集合写真

【謝辞】

見学会にご協力いただいた NEXCO 東日本北海道支社札幌事務所様、小樽ジャンクション C ランプ橋工事の皆様、札幌開発建設部岩見沢河川事務所様、北村遊水地排水門工事（岩田地崎建設）の皆様にはたいへんお世話になりました。おかげさまで大変有意義な見学会を開催することができ、参加者一同心より感謝申し上げます。

以上